

伊東佑季

contrabass

maiko

violin

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2021 **04月18日(日)**

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無し) (1drink=600円~)

MC=3200円+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



伊東佑季

北海道旭川市出身。JMIA ジュニアジャズオーケストラとの出会いをきっかけにジャズを始める。同バンドのメンバーとしてチックコリアやエドシグベン等との共演を果たす。洗足学園音楽大学入学後、Berklee College of Music の World Scholarship Audition を受け、全額奨学金を受賞し渡米。卒業後、NY を拠点に活動。日本にも来日した NY を拠点に活動するバンド "BANDA MAGDA" のベーシストとしても活動していた。帰国後は都内を中心に活動。現在は、栗林すみれトリオ、土屋絢子 (vo)・津嘉山梢 (pf) とのトリオ "ことは、と"、山本玲子 (vib) とのデュオユニット "te-te" 等のバンドを中心に活動。トランペッターの高澤綾とも頻繁に双頭リーダー企画を行なっている。また、自身でもビッグバンドのライブを企画をするなどリーダーとしての活動も積極的に行なっている。ジャズベーシストとしての活動以外にも、作編曲家として幅広いジャンルの音楽を提供しており、ジャズだけにとらわれない作品作りにも力を入れている。また、吹奏楽や学生ビッグバンドの指導を行うなど後進の指導にも力を入れている。



maiko

神戸市出身。3歳からバイオリンを始める。京都市立芸術大学音楽学部卒業。1999年4月、上京。ジャズバイオリニスト寺井尚子氏のライブに通いつめ、アドバイスを頂きながらジャズバイオリンの研さんを始める。1999年12月、第19回浅草 Jazz コンテストでベストプレイヤー賞を受賞。2001年10月、横濱ジャズプロムナード、ライブ・コンペティション本選大会で向井滋春賞を受賞。2001年12月~2003年1月まで吉川よしひろのザチエロアコースティックスに在籍、同時期フュージョンバンド Red Lotus でエレキバイオリンを演奏。そのリリカルでハートフルなプレイは、わが国ピュラーバイオリンの第一人者中西俊博氏も絶賛。パーカッションの横山達治バンドに2004年11月~2007年9月まで在籍。2001年からの8年間で2,000回を超えるライブ・パフォーマンスを行い、自己のスタイルを確立する。2009年9月、洗足学園音楽大学ジャズコース非常勤講師に就任。2012年より『須藤元気率いる WORLD ORDER LIVE』国際フォーラムやNHKホール・武道館でのコンサートに参加。現在首都圏のライブハウスを中心に自身がリーダーのライブ活動をするのと同時に、Trump、じゃず撫子、SJS、P.O.N. 他、多くのバンドやセッションに参加。ビバップ、スウィング、ECM、フュージョン、ラテンと幅広いジャンルにおいて、音色の美しさと熱い演奏が身上。コンポーザーとしての才能も高く、歌心あふれるオリジナルナンバーは好評を博している。スタジオやCM、イベント・パーティー等での演奏、学校公演、病院・施設でのボランティア演奏等、表現者としてさまざまなシチュエーションでのパフォーマンスを精力的に行う。また、自身が阪神・淡路大震災を被災した経験から、気仙沼や陸前高田等、被災地へボランティア演奏に赴いている。